



## 脱炭素アクションみぞのくちとは？

- ① みぞのくち周辺地域で
- ② 脱炭素化の取組を集中的に実施
- ③ 市民や企業などに身近な取組の具体像を示すショーケース



**市民一人ひとりの環境配慮型のライフスタイルへの行動変容を目指す**



最終的には…

**溝口の取組を他地域へ波及！**



Carbon Zero Action  
MIZONOKUCHI

# 脱炭素アクションみぞのくち 令和3年度実施事業報告



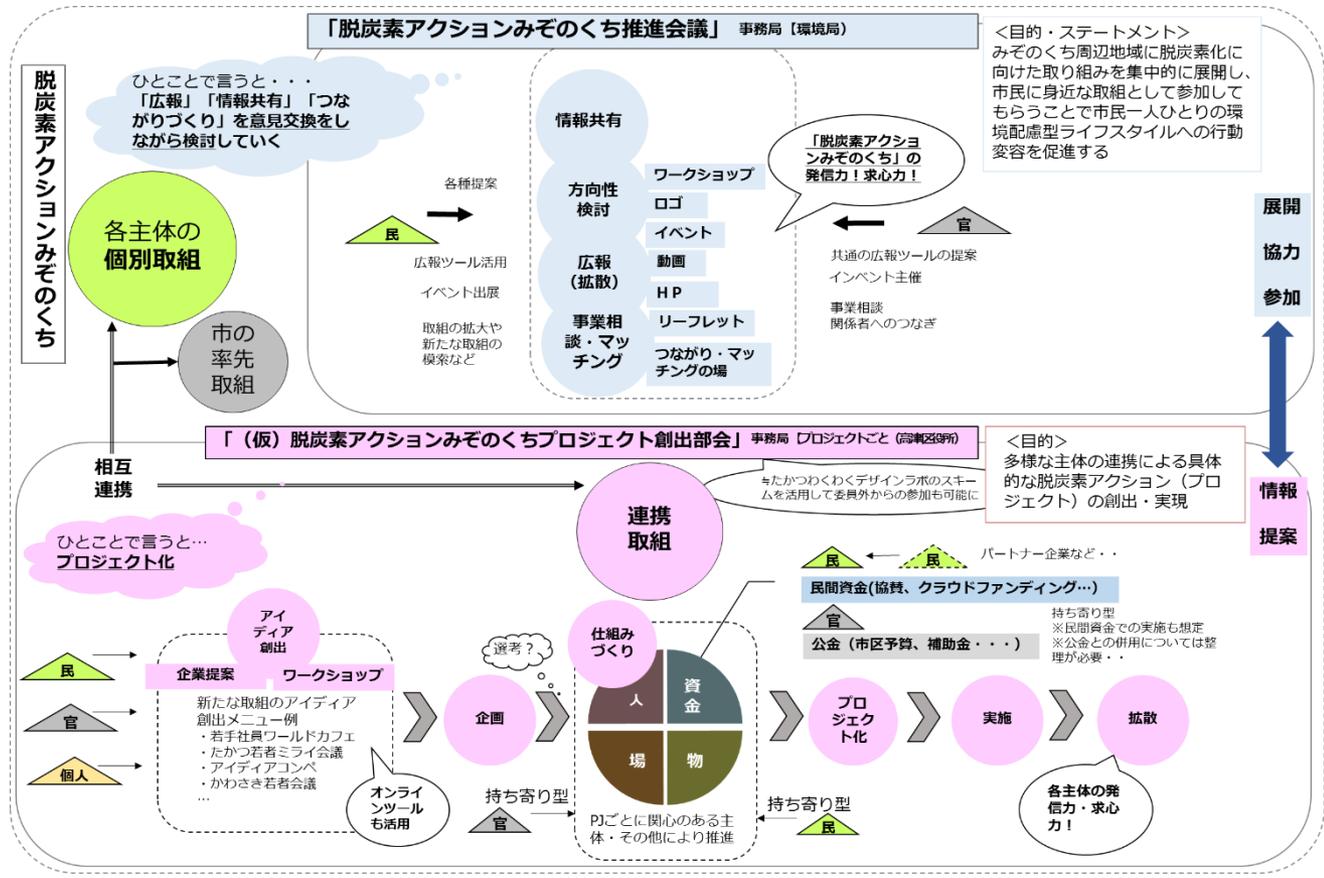
## 脱炭素アクションみぞのくち推進会議・プロジェクト創出部会の立上げ

○脱炭素アクションみぞのくち推進会議を立ち上げました。

- 7/26 第1回会議 = 発足 (会員数16)
- 1/17 第2回会議 (会員数24)

○プロジェクト創出部会を立ち上げました。

- 10/13 第1回会議
- その後各グループにて活動





## ロゴマークの作成

○オリジナルロゴマークを作成しました。

○脱炭素アクションみぞのくちに関することであれば、自由にご利用いただくことが可能です。



Carbon Zero Action  
**MIZONOKUCHI**

## 特設WEBサイトの開設

○脱炭素アクションみぞのくちについて紹介する外部サイトを開設しました(10/1公開)。

○今後、ロゴマークやPR動画などのコンテンツを追加する予定です。



<https://carbon0-mizonokuchi.jp/>





## 11/6「脱炭素アクションみぞのくち広場」の開催

- 武蔵溝ノ口駅南北自由通路にて、市民向けの行動変容促進イベント「脱炭素アクションみぞのくち広場」を開催しました。
- 推進会議メンバーの皆様にもブース出展・パネル出展いただきました。
- イベント参加者数(延べ):639人





Carbon Zero Action  
MIZONOKUCHI

# 脱炭素アクションみぞのくち 令和3年度実施事業報告



## リーフレットの作成

- モデル地区内の取組について紹介するリーフレットの内容更新版を作成しました。
- イベント等の機会を通じて配布を行っています。



### 「脱炭素アクションみぞのくち」とは?

**脱炭素社会の実現に向けて**

「脱炭素」とは、地球温暖化の原因である二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)の排出量を可能な限り減らし、排出されたCO<sub>2</sub>を吸収・削減することにより、実質的にCO<sub>2</sub>の排出量をゼロにすることをいいます。

川崎市は、2050年の脱炭素社会の実現に向けて、2020年2月に2050年のCO<sub>2</sub>排出実質ゼロを表明するとともに、同年11月に脱炭素戦略「かわさきカーボンゼロチャレンジ2050」を策定し、2030年に向けた取組の一つとして、「脱炭素アクションみぞのくち」を創設しました。

高津区溝口周辺地域で脱炭素化に資する身近な取組や先進的な取組を集中的に実施し、取組の効果や利便性を実現してもらうことで、市民一人ひとりの積極的参加型のライフスタイルへの行動意欲を促進し、脱炭素社会の実現を目指します。

**事業者・団体 × 行政でみぞのくちの脱炭素を進めます**

溝口周辺地域で脱炭素に取り組んでいる事業者・団体等が集まり「脱炭素アクションみぞのくち推進会議」が令和3年7月に発足しました。さまざまな主体の連携により、脱炭素に関する新しい事業やアイデアの実現を目指していきます。

脱炭素アクションみぞのくち推進会議の会員事業者・団体と行政が連携して、新たな事業・プロジェクトの創出や市民の啓発に「行動窓口」してもらえようなイベントなどを行っています。

**川崎市地球温暖化防止活動推進センターについて**

川崎市内における地球温暖化防止に関する中間支援組織として、地球温暖化対策に取り組む個人や団体の様々な活動を支援しています。

地球温暖化防止活動の推進拠点として、高津市民館内に「Cかわさき交流コーナー」を開設し、地球温暖化に関する相談窓口として情報発信や地域の交流を進めています。

**脱炭素アクションみぞのくちをもっと詳しく知りたい方へ**

脱炭素アクションみぞのくち に関する事業者・団体等や取組イベントの開催について、随時WEBサイトで紹介しています。

詳しく知りたい方はぜひご確認ください！

<https://carbon0.mizonokuchi.jp/>

令和3(2021)年11月発行  
 印刷合せ先：川崎市高津区地球温暖化推進室  
 電話：044-220-3871 / Email: 30tsu@city.kawasaki.jp



## ノクティビジョン放映用PR動画の作成

○脱炭素アクションみぞのくちの取組について市民への広報を目的とした動画を作成しました。

- ・モデル地区PR動画
- ・市立総合科学高校放送部作成動画
- ・「脱炭素アクションみぞのくち広場」動画
- ・取組紹介動画

○随時ノクティビジョンでの放映をしていただくほか、川崎市公式YouTubeチャンネル (<https://www.youtube.com/channel/UCzYiPOXxgf2G2mDe76LYpVg9>) にも掲載中





## 1/28オンラインセミナーの開催

○脱炭素アクションみぞのくちの取組等をテーマとしたオンラインセミナー「脱炭素アクションみぞのくち チャレンジ行動変容セミナー」を開催しました。

- ・1/28(金) 15:00～16:30
- ・Zoomウェビナー(後日アーカイブ配信あり)
- ・環境教育/ESDコーディネーター、環境カウンセラー(市民部門)、立教大学社会学部 特定課題研究員 高橋 敬子氏 による講演等

○65名の参加申込があり、当日は45名の参加がありました。

脱炭素アクションみぞのくち チャレンジ行動変容セミナー

川崎市 KAWASAKI SDGs Carbon Zero Action MIZONOKUCHI

脱炭素アクションみぞのくち  
チャレンジ行動変容セミナー

地域の仲間たちと楽しくワイワイ活動しながら、みぞのくちを脱炭素(カーボンゼロ)のまちに! ?  
そんな活動のヒントになる実践事例を、日本・オーストリア・ドイツからご紹介します。  
地域づくりと「食」「緑化」「子ども」「親子」「社会教育施設」等、さまざまな切り口からの話を聞いて、みぞのくちならではの、地域の特色をいかした脱炭素のまちづくりについて考えてみましょう。

日時 令和4年1月28日(金)  
15:00～16:30

開催方法 Zoomウェビナー  
(後日アーカイブ配信あり)

定員 制限なし

申込方法 事前申込制  
1月26日(水)までに申込フォームまたはFAXにて申込み

参加無料

詳細は裏面をご覧ください。

第1部 15:05～15:20  
・川崎市の脱炭素に向けた取組  
川崎市環境局地球環境推進室

第2部 15:20～16:20  
・地域の仲間たちと楽しくワイワイ活動しながら、みぞのくちを脱炭素(カーボンゼロ)のまちに! ?  
環境教育/ESDコーディネーター、環境カウンセラー(市民部門)  
立教大学社会学部 特定課題研究員 高橋 敬子氏



高橋 敬子氏



## (参考) プラスチック一括回収の実証試験について

家庭から排出されるプラスチック製容器包装とプラスチック製品を一括して回収し、市民の排出状況や処理工程上の課題等を検証するために実施

### (1) 期間・実施場所

- ・ 令和3（2021）年10月28日（木）～12月30日（木） ※9回収集
- ・ 溝の口ガーデンアクアス（高津区久地3-16-6 855世帯）

溝の口ガーデンアクアスにお住まいの皆様へ  
川崎市からごみの分別に関するお願いです



### プラスチックごみ一括回収 実証試験にご協力ください

2021年 11月～12月の2か月間は



※2022年1月からは通常の「プラスチック製容器包装」のみの分別収集に戻りますので、ご注意ください。

分かりにくかった分別ルールを簡単に!

- プラスチックごみ焼却により膨大な量のCO<sub>2</sub>が発生します。地球温暖化を防ぐため、プラスチックごみ焼却量を削減することが重要です。
- プラスチックごみを一括で回収してリサイクルする新たな分別方法を川崎市で検討中です。
- 皆様の協力で脱炭素社会の実現に近づきます。ご協力をお願いします。



2021年11月～12月はプラスチック製品とプラスチック製容器包装を  
同じ袋に入れてプラスチック製容器包装の集積場所に出してください

**プラスチック製品**  
プラスチック製材の文房具や台所用品などの製品そのもの。通常は普通ごみです。

文房具・おもちゃ等    収納用品等    屋外用品    台所用品  
風呂・洗面用品

これからはリサイクルへ!

+

**プラスチック製容器包装**  
生鮮食品のトレイ、おかし等の袋、カップ等の容器、シャンプーボトル等  
プラスチック製材でできた商品を含むための容器や包装のことです。

プラスチック製品等にリサイクルしています!

※2022年1月からは通常の「プラスチック製容器包装」のみの分別収集に戻りますので、ご注意ください。

**次のものは入れないでください!**

こうしたプラスチック製品は今回の実証試験の対象外です。入れないようにご協力をお願いします。

■ 最も辺が50cm以上のもの

■ 刃物や注射針など鋭利なもの

■ 電扇や電池で動くもの

■ リチウムイオンバッテリー  
使い捨てでないライター など  
発火の危険性があるもの

実証試験終了後に簡単なアンケートを行います。ご協力をお願いします。

問合せ先 川崎市環境局廃棄物収集担当 TEL 044-200-3721 FAX 044-200-3923  
メール 30haise@city.kawasaki.jp

### (2) 実施結果 (12月16日収集分まで)

	通常時	実証平均
プラ容器	478.1kg	514.9kg
プラ製品	(26.4kg)	72.1kg
異物	(65.5kg)	(88.7kg)
合計	570.0kg	675.7kg

